

10月、11月に市内各地で行われたまつりを紹介します。

松浦おさかなまつり



第13回松浦おさかなまつり(松浦魚市場協会主催)が10月17日、松浦魚市場で開催されました。

魚市場を広く公開することで地域の活性化および魚食普及、水産物の消費拡大を目的として毎年開催しています。

この日は、鮮魚や水産加工品などの販売や魚のつかみどり、マグロの解体実演、魚の模擬セリ、海鮮パーベキュー、海鮮鍋の無料配布などが行われ、市内外から多くの人を訪れました。

魚のつかみどりでは、タイ、ハマチなどが入った水槽の中に子どもたちが入り、全身ずぶ濡れになりながらつかんだ魚をうれしそうに持ち帰っていました。

コスモス畑の収穫祭



第7回コスモス畑の収穫祭が11月1日、御厨町田代地区で開催されました。

秋の収穫、味覚、自然を楽しんでもらおうと、田代地区グリーン・ツーリズム研究会(岩木保徳会長)が毎年開催しています。この日は、野菜や新米などの直売所が設けられたほか、シン鍋や収穫したばかりのサツマイモともち米で作ったイモもちなどが振る舞われ、訪れた人たちは、畑一面に広がる約50万本のコスモスを楽しみながら、秋の味覚に舌鼓を打っていました。



福島ふるさと祭り

第24回福島ふるさと祭りが11月1日、福島総合運動公園一帯で行われました。

農水産物の販売促進と観光PRを目的に毎年開催。

この日は、出店コーナーのほかステージでは瑞宝太鼓・肥前福島玄蕃太鼓などの演奏、宝くじ抽選などが行われました。



恒例の福島和船櫓漕ぎ大会には職場職域対抗、ジュニア対抗、地区対抗の部に20チーム約130人が参加。櫓漕ぎの技術とチームワークを競いました。まっすぐに進まず、ほかの船とぶつかる船もあり、観客から笑いとお声が上がっていました。

上位の結果は次の通りです。

〈職場職域対抗〉

- ①肥前福島釣りクラブ
- ②ブルーナインファイターズ
- ③清水左建老権クラブ

〈ジュニア対抗〉

- ①播磨釜子供会
- ②日の浦子供会
- ③伊万里釜子供会B

〈地区対抗〉

- ①里
- ②端A
- ③伊万里釜



松浦の

わいわいフェスタ



第13回福島一周わいわいフェスタ2009が11月15日、福島町で開催されました。

健康維持と交流を目的に、福島陸上協友会が毎年開催。この日は、約120人が参加し、福島港バス停前を発着点とした福島町を一周する13.15^{キロ}のコースを、思い思いの速さで歩いたり走ったりしながらゴールを目指しました。

参加者たちは、コース途中の満開のコスモスなどを楽しみながら、さわやかな汗を流していました。

鷹島モンゴル祭り

第16回鷹島モンゴル祭りが11月7日と8日の両日、鷹島モンゴル村で開催されました。

この祭りは、地域活性化と同施設のPRのために毎年実施。この日は、日本相撲協会大島部屋の大島親方や旭天鵬関らモンゴル出身力士がモンゴル村を訪れ、朝稽古やちゃんこ鍋の無料配布を行って来場者と触れ合ったほか、ステージイベントなどを行い多くの来場者でにぎわいました。

また、今回は鷹島肥前大橋開通を記念して横綱白鵬関も来訪し、土俵入りを披露。ステージ周辺には横綱の姿を見ようと多くの人が詰め掛けました。



松浦水軍まつり

第9回松浦水軍まつりが10月24日、25日、市役所周辺で開催されました。

オープニングでは、勇壮な松浦水軍の武者姿で登場したまつり実行委員会の小松英史会長が、まつりの開会を宣言。2日間にわたり、各プログラムや物産の展示即売、パレードなどが行われました。

ステージでは、マジックショー、YOSAKOIダンス、太鼓、園児のマーチングなどが行われ、大勢の

人出でにぎわいました。

また、松浦よかこ大使選彰式では小船^{ゆきこ}裕紀子さん(御厨・中野、28)が紹介され、^な松浦のよかこ大使の辻笑菜^なさんから冠が渡されました。

